

○ ブクリョウ（茯苓）



語源

アナタケ属 *Poria* は、ギリシャ語「ポロス」（孔、通路）に基づく。アナタケ属の和名の元になっている「アナタケ」は、名の通り、表面に多数の管孔が存在している。種小名 *cocos* は、ラテン語で「ココヤシ (*Cocos nucifera*)」ないしは「ヤシ属」を表す語。これは、マツホドの菌核がココナツの乾燥させた固形胚乳に似るため。また茯苓とは「茯霊」のことで、松の神霊の気が伏結しているからという。アカマツなどの寄主の根を抱き込む形のを特に「茯神」と呼んでいる。

基原

マツホド（松塊） *Poria cocos*

サルノコシカケ科

アカマツなどを伐採してから3~5年経過した切株の付近で、地下の深さ15~30cmのところにある根に付着して形成される。

薬用部分

菌核、通例、外層をほとんど除いたもの。

産地

中国（雲南、安徽、河南、湖北、湖南省など）、日本、韓国

主な薬効

漢方では、利尿、健胃に使用されている。また、浮腫、めまい、胃内停水、精神安定などのために用いられる。

主な成分

テルペノイド： エブリコ酸、パキマ酸

多糖： パヒマン（グルコースの1-3結合の重合したグルカンの一種）

ステロール： エルゴステロール

代表的処方

利尿薬、尿路疾患用薬、精神神経用薬、鎮暈薬、鎮痛薬、健胃消化薬、止瀉整腸薬、鎮吐薬、保健強壮薬とみなされる処方及びその他の処方に高頻度で配合されている。

【茯苓飲】

ブクリョウイン

胃部停水膨満、ときに疼痛、尿量減少、嘔吐、心悸亢進、げっぷ、食飲不振、胃拡張症の初期、胃酸過多症、胃下垂症、胃アトニー症、胃性神経衰弱に用いる。

（処方内容） 茯苓／生姜／朮／陳皮／人参／枳実

【抑肝散】

ヨクカンサン

虚弱な体質で神経が高ぶるものの次の諸症に用いる： 神経症、不眠症、小児夜啼症、小児疳症

（処方内容） 当歸／釣藤鈎／センキュウ／朮／茯苓／柴胡／甘草

【猪苓湯】

チョレイトウ

尿量減少、排尿困難、舌が湿潤し、軽い口渴、残尿感、発熱があり、無汗、下痢、手足の冷え、血尿、蛋白尿（血尿のあるときには、木通、朮を加える）のあるものの次の諸症に用いる： 急性慢性淋疾、尿道炎、膀胱炎、膀胱結石、腎盂腎炎、ネフローゼ、腎結核、腎石症

（処方内容） 猪苓／沢瀉／茯苓／阿膠／滑石

文献報告

【抗アルツハイマー】

Poria cocos water extract (PCW) protects PC12 neuronal cells from beta-amyloid-induced cell death through antioxidant and antiapoptotic functions.

Pharmazie. 2009, 64, 760-4

【免疫賦活・抗ガン】

Immunopotential and anti-tumor activity of carboxymethylated-sulfated beta-(1->3)-d-glucan from *Poria cocos*.

Int Immunopharmacol. 2010, 10, 398-405

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「和漢薬の事典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562

URL：www.fukudaryu.co.jp